



まちだの新たな 学校づくり通信

Machida New Concept School 2040

2024年12月6日発行

南成瀬地区

- 1頁 校歌・校章の完成
- 2頁 成瀬小通学区域の見直し
- 3頁 進学先中学校の選択
- 4頁 地域活用型学校・避難施設

ともに学び、ともに育つ学び舎づくりを目指して

【発行】町田市教育委員会

どんな想いが込められているのかな？

成瀬小学校の校歌・校章が完成しました！

南成瀬地区では、校歌は音楽制作会社と、校章は東京造形大学と連携して、児童と制作者が交流しながら制作を進めてきました。本号では、完成した校歌・校章をご紹介します。

成瀬小学校 校歌

作詞 濱野 崇
作曲 笹木 研吾

一
緑道色付き朝を迎えれば
水面が輝く恩田川
優しい光に充ちるよ成瀬小
私たちは進むこの日々を
学びの空に集うカワセミ
歌声響かせ前向いて

二
まっすぐに進んでいこう
えがいていこうこの道を
笑い合い支え合いながら
この日をみんなで一緒に生きていこう

三
豊かな木々から受け取ったものは
飛び立つ力とこの笑顔
強く繋いだ手かさなる成瀬小
私たちはいつもひとりのじゃない
大きく広い世界の中で
出会えた奇跡に「ありがとう」

四
それぞれの夢見つけても
絆はずっと変わらない
過ごした時を握りしめて
みんなで一緒に目指そう 明日の空を

コンセプト

- ・「誠実な生活、自然と共に成長すること、大海へ漕ぎ出す未来」をコンセプトに、1番を「現在」、2番を「未来への道」というテーマで作成しました。
- ・児童や先生、保護者の方からのご意見を歌詞に取り入れ、両校の児童と共に制作するとともに、児童が生活する地域を歩き、土地の空気や人を感じながら制作しました。
- ・児童が歌詞の意味を理解しながら歌えるようにしました。



作詞 濱野崇さん(左)
作曲 笹木研吾さん(右)

成瀬小学校 校章



制作者：デザイナー 大威夏希さん、頓部遥さん、中嶋海帆さん
(東京造形大学グラフィックデザイン専攻領域)

制作指導 海士智也さん
(東京造形大学グラフィックデザイン専攻領域 教授)

コンセプト「未来に花咲く、みんならしさ」

- ・たくさんの方が出会いあつまり、個性をのばしていく新しい小学校。それぞれのみんならしい花が咲くイメージから、5枚のちがう花びらをもつ花のシルエットをつくりました。
- ・東京都の木いちよう、町田市の木けやき、恩田川の桜、庭のシンボルの楓…、そしてみんなの笑顔が丸く広がる様子の5つをモチーフにしています。



海士智也教授
大威夏希さん 頓部遥さん 中嶋海帆さん

つくし野小学区の南成瀬 8 丁目にお住まいの方はご確認ください！

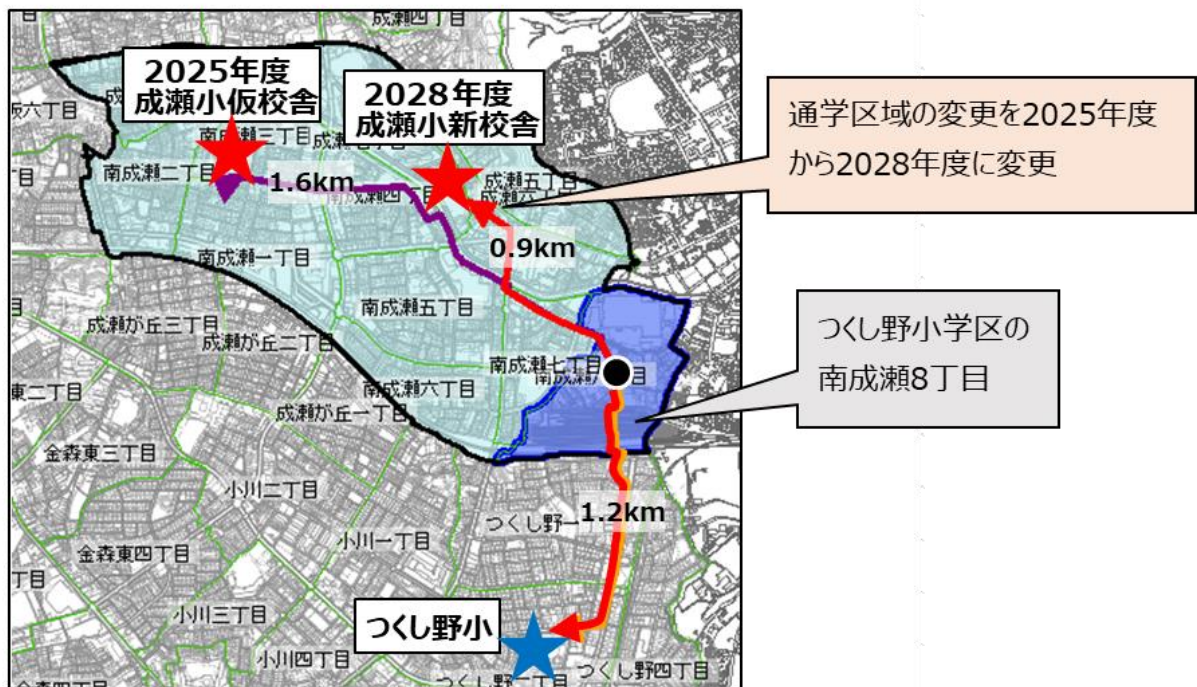
2025～2028 年度の成瀬小学校の通学区域を見直しました！

【問合せ先】学務課 042-724-2176

■ 通学区域変更時期を見直しました

これまで、現在のつくし野小学区の南成瀬 8 丁目については、南成瀬地区の学校統合に伴い 2025 年度に「成瀬小学校」の通学区域に変更を予定していました（下地図参照）。

しかし、この地域から、成瀬小学校の仮校舎（位置：現南成瀬小学校）への通学距離等の負担を考慮し、通学区域の変更時期を新校舎（位置：現南第二小学校）の使用開始時である 2028 年度に変更することといたします。



■ 上記地域から仮校舎にあらかじめ通う場合は、通学費補助の対象校になります

2028 年度に南成瀬 8 丁目の通学区域が成瀬小学校に変更になることを見越して、入学時点から成瀬小学校の仮校舎に通学することも可能です（申請が必要のため、詳細は学務課までお問合せください）。

また、仮校舎への通学期間（2025～2027 年度）は学区外通学となりますが、2028 年度に通学区域の変更が予定されているため、路線バスを利用して通学する場合、通学費補助（通学定期代の 2/3 を補助）の対象になります。

中学校の通学区域も一部変更になります！ ただし…

中学校進学時に、通学区域変更前の中学校も選択できます！

【問合せ先】学務課 042-724-2176

■ 中学校進学時の特例措置を設けました

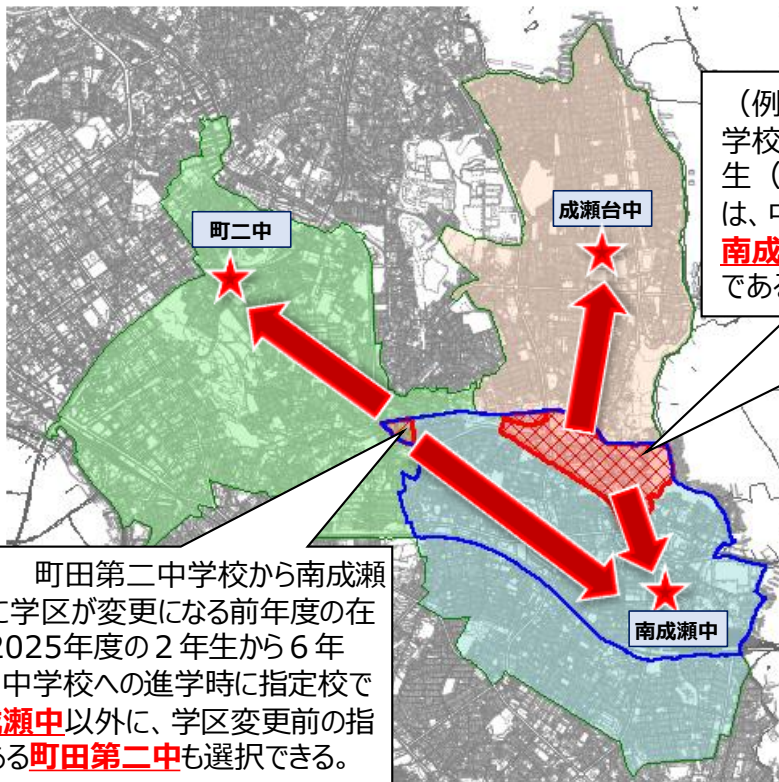
小学校の学校統合に合わせて、一部中学校の通学区域の変更を行います。これにより、その地域の中学校の通学区域が変更になる前年度に、小学校に在籍している2～6年生については、通学区域変更前・後の中学校から、進学先を選択できるようにいたします。

(例1) 現南第二小学区かつ現成瀬台中学区に居住する南第二小学校の在籍者
及び現成瀬中央小学区の成瀬7丁目に居住する成瀬中央小学校の在籍者

- 2025年度の南第二小学校・南成瀬小学校の統合に伴い、2026年度に中学校区が変更
 - 変更前中学校区：成瀬台中学校
 - 変更後中学校区：南成瀬中学校
- ※中学校進学時には成瀬台中学校、南成瀬中学校から進学先を選択できます。

(例2) 現高ヶ坂小学区の成瀬8丁目に居住する
高ヶ坂小学校の在籍者

- 2025年度の南第二小学校・南成瀬小学校の統合に伴い、2026年度に中学校区が変更
 - 変更前中学校区：町田第二中学校
 - 変更後中学校区：南成瀬中学校
- ※中学校進学時には町田第二中学校、南成瀬中学校から進学先を選択できます。



(例1) 成瀬台中学校から南成瀬中学校に学区が変更になる前年度の在校生(2025年度の2年生から6年生)は、中学校への進学時に指定校である南成瀬中以外に、学区変更前の指定校である成瀬台中も選択できる。

(例2) 町田第二中学校から南成瀬中学校に学区が変更になる前年度の在校生(2025年度の2年生から6年生)は、中学校への進学時に指定校である南成瀬中以外に、学区変更前の指定校である町田第二中も選択できる。

新たな学校づくり推進計画では

地域活用型学校（市民生活の拠点づくり）を目指しています

【問合せ先】

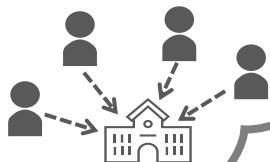
地域活用型学校について 学校教育部新たな学校づくり推進課 042-785-5471
都市計画手続きについて 都市づくり部都市政策課 042-724-4248

これからの学校は、学校教育の場や身近な避難施設としてはもちろん、地域の活動拠点となることを目指しています。こうした「学校を地域の活動拠点とする」ということを、よりわかりやすく伝えるために、改めて「地域活用型学校」と名付け、取り組みを進めています。

地域活用型学校のイメージ

地域活用型学校の整備のため 都市計画手続きを進めています

スポーツ・生涯学習・地域活動等を通じて、多様な人々が学校に集まれるようにしましょう。



地域の防災拠点であることから、避難施設として使いやすくしよう。



子どもが放課後に地域の方と学習や創作活動などを出来るようにしましょう。



5地区（本町田、南成瀬、鶴川東、鶴川西、南第一小学校地区）では、地域活用型学校の整備のために、都市計画手続きを進めています。
2025年7月には都市計画手続きの一つとして、都市計画案の内容を広くお知らせする予定です。

避難施設はどうなるの？

成瀬小学校新校舎工事期間中の避難先について

【問合せ先】防災安全部防災課 042-724-2107

成瀬小学校の新校舎（現南第二小学校地）工事期間中や新校舎使用開始後の避難先について、以下の施設を避難施設として使用します。また、閉校となる学校跡地においても避難施設機能を引き継ぎます。

<災害別避難施設>

時期	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	成瀬小学校【工事期間中】			成瀬小学校新校舎【使用開始後】		
地震災害	成瀬小学校 仮校舎（現南成瀬小）			成瀬小学校 新校舎（現南第二小）		
	都立成瀬高等学校					
風水害	成瀬小学校 仮校舎（現南成瀬小）			成瀬小学校 新校舎（現南第二小）		
	南成瀬中学校					
	成瀬中央小学校					
	高ヶ坂小学校					
	市立総合体育館					
	成瀬コミュニティセンター					